

令和7年度「個別支援計画」作成および運用に関する研修会
～希望する生活の実現を支援する本人中心の支援計画～
【 日 程 表 】

月 日	時 間	テ ー マ	内 容	講 師
3月7日(土)	9:00～9:30		受付 開 講 式 (グループでの自己紹介含む)	
	10:00～10:30	【本研修会のねらい】 本人中心の支援とは何か?	希望する生活を実現する本人中心の支援、支援計画とは何か? 本研修会のねらい、大切にしているものについて、これまでの経緯を含めて解説する。	小 田 島 明 氏
	10:30～11:00	【講義①】 意思決定支援について	本人中心の支援にとって、本人の意思は出発点となる。本人の意思・希望を重視する意思決定支援について、基本的な考え方や手法について説明する。	上智大学 教授 笠 原 千 絵 氏
	11:00～11:05		休 憩	
	11:05～12:05	【講義②】 本人中心の支援計画 ～現状と課題の整理～	ソーシャルワークの目的は、well-beingの向上、希望する生活の実現にある。障害者ケアマネジメントの現状を踏まえ、本人中心の支援計画について考える。	華頂短期大学 教授 武 田 康 晴 氏
	12:05～12:55		昼 食 タ イ ム 50分	
	12:55～13:15	【講義③】 本人中心のニーズ整理 (演習ガイダンス含む)	本研修で使用するニーズ整理シートの解説及び、生活の全体像を踏まえ、本人の希望する生活を実現するためのニーズ整理シートについて理解する。	(社福) 菊 鉾 会 理事 松 尾 浩 久 氏
	13:15～13:50	演習事例の共有と読み込み	演習事例の概要を読み合わせ、希望する生活、ストレングス等に注目して、アセスメントを含め読み込む。	小 田 島 明 氏 華頂短期大学 教授 武 田 康 晴 氏 上智大学 教授 笠 原 千 絵 氏 (社福) 菊 鉾 会 理事 松 尾 浩 久 氏
	13:50～14:50	【セッション①】 希望する生活～現状の整理	希望する生活、ストレングス、現状についてなど本人の全体像を掴むための話し合いをグループで理解する。	
	14:50～15:40	【セッション②】 本人ニーズの整理	セッション①をふまえて希望する生活を実現するために必要なこと(ニーズ)を整理する。	
	15:40～15:55		休 憩 15分	
	15:55～16:45	【セッション③】 グループ発表とコメント①	ニーズ整理シートについて各グループが発表し、講師がコメントする。 ※時間の冒頭で次のセッションの説明	
	16:45～17:45	【セッション④】 ニーズ整理シートの修正と 希望する生活(支援計画)の検討	ニーズ整理シートを修正した上で、2日目に取り組むサービス等利用計画の「現在の状況と私及び家族の生活に対する意向(希望する生活)」について記入する。	
	18:00～19:30	情報交換会	夕食を取りながら、本人中心の支援に関する課題などについて講師陣を交えて情報交換をする。 ※講師数名参加	
3月8日(日)	9:00～10:50	【セッション⑤】 サービス等利用計画の作成	生活に関する1日目の議論を踏まえ、個別支援計画との関連を理解するためにサービス等利用計画書を作成する。	全 講 師
	10:50～11:05		休 憩 15分	
	11:05～11:35	【セッション⑥】 グループ発表とコメント②	グループで作成したサービス等利用計画について、ディスカッションの経過も交えて発表し、講師が質問及びコメントを加える。	
	11:35～12:05	【セッション⑦】 個別支援計画の作成①	サービス等利用計画にある事業のうち1つを選び、その事業所のサビ管として個別支援計画を作成する。 (希望する生活・長期目標・短期目標)	
	12:05～12:55		昼 食 タ イ ム 50分	
	12:55～14:15	【セッション⑧】 個別支援計画の作成②(続き)	サービス等利用計画にある事業のうち1つを選び、その事業所のサビ管として個別支援計画を作成する。 (私のニーズ・私の活動と支援の実際)	全 講 師
	14:15～14:30		休 憩 15分	
	14:30～15:00	【セッション⑨】 グループ発表とコメント③	グループで作成した個別支援計画について、ディスカッションの経過も交えて発表し、講師が質問及びコメントを加える。	
	15:00～15:40	【セッション⑩】 個別支援計画の修正	各グループの発表及び講師コメントを踏まえ、グループで作成した個別支援計画書に修正を加えブラッシュアップする。	
	15:40～15:55	【研修総括】 研修全体のまとめ	この研修の全体を通して、各講師から総括的なまとめのコメントをする。	

※カリキュラムは都合により変更となる場合があります。